



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆向上高校と横浜高校、その差はどこに??◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、先日、高校野球の春季神奈川県大会が開催されました。そして、我が娘が通う向上高校があれよあれよという間に勝ち上がり、準決勝で強豪校の東海大相模に勝利し決勝まで行ってしまいました。決勝戦の相手はこれまた強豪校の横浜高校。決勝戦は5月4日の日曜日でしたので(また、あまり決勝に来る機会もないので)応援という意味も込めまして家族そろって球場に足を運びました。スタンドから見る高校野球は臨場感たっぷりで応援にも熱が入ったのですが、残念ながら5-3で負けてしまい準優勝という結果でした。

決勝戦終了後、閉会式がありましてそれが終わるまでスタンドから見ていたのですが、そのときの神奈川県高野連の会長さんの挨拶が印象に残っています。「今大会も一球に泣き、一球に笑った学校がたくさんありました」と。確かに今日の試合を見ていると、向上高校のたった1つのエラーが負けにつながってしまいました。横浜高校は打線が爆発したわけではなく、相手向上高校のエラー1つをきっかけに点を取って勝ったのです。

大舞台でエラーが出てしまった向上高校と、大舞台でエラーが出なかった横浜高校。その違いが何か考えますと、もしかしたら大舞台の経験の差なのかもしれないと思いました。両校ともものすごい練習はしていると思いますが片や甲子園が常連の横浜高校、片や県大会ベスト8あたりが常連の向上高校。大きなプレッシャーがかかる決勝戦という大舞台でその経験の差が出てしまったのかもしれないかもしれません。



県大会後、関東大会がありました。神奈川準優勝の向上高校も出場しました。すると、県大会のときと同様に（2枚目へ→）

(続き→) あれよあれよという間に勝ち上がり、また決勝まで進んでしまいました。相手はこれまた甲子園常連校の山梨学院大附属高校。そして、県大会決勝のときと同じように大舞台の経験の差なのか、ちょっとしたミスがきっかけで向上高校は涙をのむことになりました…。

大舞台でかかるプレッシャー。仕事でも同じかもしれませんが、その大舞台でのプレッシャーに打ち勝てるようになるためには、練習も大事ですが、どれだけそのプレッシャーがかかる大舞台を経験できるかにかかっているのかもしれませんが。

今回、向上高校の選手たちは県大会決勝、関東大会決勝という大舞台を経験しましたので、この経験を活かして夏はきっとやってくれると思います！ 米山

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきましてどうも有難うございました！ 神奈中情報通信第9号はいかがでしたでしょうか？さて、私の義理のお兄さんが実は映画監督をしております。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、佐々部清監督です。代表作は少し前になりますが寺尾聰さん主演の「半落ち」。それから最近ではブレイクする前の堺雅人さん主演の「ツレがうつになりまして。」です。



そして、今回佐々部が鹿児島のとあるシャッター街の中にある潰れかけの和菓子店を舞台にした映画「六月燈の三姉妹」を撮りまして、5月31日から全国で上映されています。キャストで有名どころは吹石一恵さんくらいですが、とても素晴らしい心温まる映画でした。今回、宣伝費がほとんど掛けられないということでこちらで宣伝させていただきました(笑)。是非、映画館に足を運んでいただければと思います。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いたします■

【発行元】

株式会社
神奈中情報システム

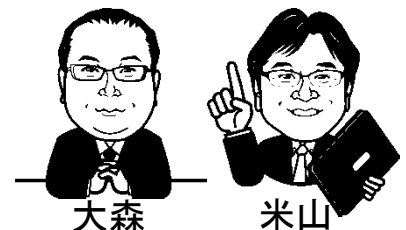
バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森

米山